

毎日の暮らしにワクワクと感動をプラス！

カムナ通信

vol.30

発行日:令和3年12月1日
(毎月1日発行)
発行人:青木敬司
株式会社カムナ・プランニング/東京都文京区目白台2-9-7-503
電話:03-3942-8633
info@kamuna-p.jp
<http://kamuna-p.jp/>
~コピー、転載、引用、配布はご自由どうぞ~

こんにちは。師匠も走るほど忙しい十二月(師走)を迎えました。今年ともそろそろお別れと思うと少し寂しい気持ちになりませんが、やり残したことを一つ一つこなしながら、新年を爽やかに迎えるための断捨離に取り組んでいる今日この頃です。

先日、イヤシロチというテーマで講演を依頼され、収録に行ってきました。イヤシロチという言葉は漢字で書くと「弥盛地」で、いよいよ盛んになる土地。一方その反対のケカレチは「氣枯地」で、気が枯れる土地を示しています。これは70年ほど前に天才科学者と呼ばれた榎崎皐月さんが体系化した概念です。榎崎さんは、ケカレチをイヤシロチに変える技術も多く確立されました。

イヤシロチで生活すると、人は健康で植物は旺盛になり、商売は繁盛する、ということから、経営指導の神様として名高い故・船井幸雄先生は「万物が蘇生する場」と呼び、注目を浴びました。



イヤシロチは人の精神作用も美的に働きやすく、インスピレーションを得たり、素直な心境になる傾向もあります。古くからある神杜仏閣はもれなくイヤシロチに建てられていることから、穢れを好まない日本人が、神仏を祭るために清浄な土地を選んでいたことが分かります。

そんなイヤシロチをつくるアイテムの進化版として開発したのが、「シンググレース」という商品です。イヤシロチの機能を持つ水溶液をスプレーボトルに入れてあるので、身の回りのフアブリックをはじめ、衣類や寝具などにスプレーするだけで、その効果が得られます。液の付着したところは、抗菌・抗ウイルス作用が持続することから感染予防にも注目されました。使えば使うほど衛生的で、イヤシロチ効果が一層増すことから、全く無駄がないアイテムと、各方面から高い評価をいただきました。

この時期にぜひご活用いただきたいのが大掃除です。先日、少し早めの大掃除をしたのですが、年々大掃除がラクになることスタツが驚いています。以前はキッチン回りを半泣きしながら掃除していましたが、今では短時間でノーストレスに。これまでも同じように使っても汚れがほとんど付かないのが驚きのようです。窓は仕上げ拭きにシンググレースを使ってから汚れが激減し、こちらもラクラク。掃除の後には、床や壁、キッチン回りなど汚れの付きやすい所に多めにスプレーして仕上げ、一年分の垢を落とし、たような爽やかな空気に変わりました。

イヤシロチは、心身ともに健やかに保つ知恵ではありますが、実は、幸運を招く知恵でもあります。新年をイヤシロチで迎えていただきたく、恒例のゆくゆく年増量キャンペーンを実施しています。一年の総仕上げと、輝かしい新年を迎えるためにお役立ていただきましたら幸いです。いつもありがとうございます。

株式会社カムナ・プランニング 青木敬司

NEWS & TOPIC KAMUNA PRODUCTS

シュッとひと噴き♪ 快適で健康的な空間「イヤシロチ」をつくる浄化スプレー

シンググレース Sym Grace



シンググレースは、スプレーしたあらゆるものを、生命体のバイブレーションと共鳴する「エネルギーの高い状態」にする、抗酸化作用に優れる水溶液です。原料に使用している超微粒子状の金・プラチナ・チタン・シリカ・ダイヤモンド・二酸化チタンなどの働きにより、生体共鳴作用や癒し効果を発揮します。また、消臭、抗菌、抗ウイルス作用にも優れています。

<期待できる効果> リラックスする、居心地がよくなる、健康状態を保持しやすい、疲れにくい、嫌なニオイが出にくい、空気が爽やかになる、気持ち穏やかになる、能力を発揮しやすい、インスピレーションが豊かになる、食材が長持ちする、雑菌やウイルスを抑える 他

生命エネルギーを活性化させる機能性原料の超微粒子パワー！

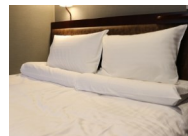


こんなシーンに☆ 寝具やカーテン、ソファ、ラグ、クッションに／クローゼットやシューズケースに／靴やスリッパ、帽子などに／衣類の静電気対策に／冷蔵庫や食糧庫の庫内に／電子レンジやグリル、トースターの内面に／キッチンやシンクまわりに／窓や床掃除の仕上げ拭きに etc

~年末年始におすすめの使い方~



レンジフードの掃除の仕上げにたっぷりスプレー。汚れが付きにくく掃除がラクラク♪



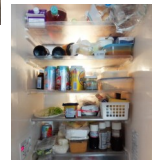
寝具にはたっぷりスプレー。眠りの質は人生の質とも言われます。



窓の仕上げふきに。ピカピカになって汚れにくく、日の光もやさしく♡照明器具にもおすすめです。



キッチンソープに加えて肌にやさしく。



冷蔵庫にスプレーして美味しく持ち♪

<シュッとひと噴き瞬間イヤシロチ！>
シンググレース(300ml) 4,950円(税込)
シンググレース詰替用(1050ml) 11,000円(税込)

増量キャンペーン
実施中！
(裏面参照)

成分：水、酸化チタン、プラチナ、金、銀、銅、チタン、ダイヤモンド、珪素、ミネラル

【ご使用方法】対象面に薄く湿り気がつく程度を目安に満遍なくスプレーしてください。 ●ソファやラグ、クッション、寝具、カーテン、衣類、靴、バッグなどに ●食糧庫や冷蔵庫内、クローゼットやシューズボックスなどに ●シンクや浴室、トイレなどの水回り、ダストボックスなどに ●食器洗い洗剤やボディソープなど洗剤類に5%ほど混ぜて肌に優しく、など



<お部屋まるごとイヤシロチはこちら！>
シンググレース濃縮液(500ml) 26,400円(税込)
空スプレー容器 880円(税込)

お部屋の広さに応じた液(1畳に50ml)をスプレー容器に移し、床・壁・天井の全面に満遍なくスプレーしてください。液が乾いたら作業終了です。



Information & 広場

～ イヤシロチにまつわる気になるおはなし～



■イヤシロチってなんだろう？

what's イヤシロチ！

イヤシロチとは、居心地が良く清々しい、清浄な土地や空間のことです。古くから存在する神社仏閣は例外なくイヤシロチにあることから、穢れを好まない日本人が、清浄な土地に神仏を祀ることを重視していたことが伺えます。



また、イヤシロチに住むと健康を維持しやすい上、精神作用も美的に働きやすく、インスピレーションを得たり、創造性を発揮したり、素直な心境になる傾向があります。元々は戦後の食糧増産を目的とした農業や畜産に用いられていた技法ですが、近年では住まいやオフィスなどにも取り入れられるようになりました。

イヤシロチVoice！

イヤシロチに住まれる方から寄せられるお声をご紹介します。

気持ちがゆったりする／集中力が高まる／眠りの質が良くなる／インスピレーションが湧く／シンクロニシティが増えた／イライラしなくなった／人間関係が円滑になった／観葉植物や花が長持ちする／疲れが残りにくい／食材の鮮度が保たれる／リラックスする／風邪をひかなくなった／空気がよどみにくい／光熱費が下がった／嫌なニオイが出にくい／害虫を見かけなくなった… etc

イヤシロチで元気いっぱい毎日を送りましょう！

■「シングレース」「ゆく年くる年」増量キャンペーンが始まりました！

恒例の「シングレース」増量キャンペーンが始まりました！期間中に対象商品をお買い上げいただく



ともれなく、以下の増量ボトルをプレゼントいたします。

<対象商品>

- ①シングレース(300ml) ②シングレース詰替用1050ml)
- ③シングレース濃縮液(500ml)

<特典> ※2022年1月20日(木)まで

- ①をご購入で、60mlボトルを1本プレゼント！
- ②をご購入で、130mlボトルを1本プレゼント！
- ③をご購入で、130mlボトルを2本プレゼント！



左…60mlボトル
右…130mlボトル

「シングレース」は、癒しの空間「イヤシロチ」をつくる他、「ナノサイズの貴金属、酸化チタン、特殊イオン処理水」のトリプル効果によって抗菌・抗ウイルス効果を発揮します。新型コロナウイルスの第六波が懸念される昨今、その感染対策として、また、輝かしい新年を迎えるにあたり、「癒しと幸運」をもたらす空間づくりにお役立てください。

■ザ・フナイに「くま笹珪素ウィルプラス」の記事が掲載されました！

マス・メディアには載らない本当の情報を発信されている「ザ・フナイ」に、「くま笹珪素ウィルプラス」にまつわる記事が掲載されました！



ザ・フナイ vol.171
2022年1月号

<記事の主な内容>いのちのリレーが導いた不思議なストーリー／3人の天才による英知の融合／生命を蘇らせる「くま笹」と「いのちのエッセンス」／過去最高水準へと導いた不思議なメッセージ／先人の知恵「加薬」が食によって生まれる毒素を消去する／ニオイは体からのメッセージ。「酸性腐敗便」にご注意／松果体の活性化を通して自分らしく輝いて生きよう！ ※書店やwebなどにて発売中です

感動のおすと分け

「Use it or Lose it」

これは「スマホが学力を破壊する」（川島隆太著）に書かれていた言葉。著者が産学連携研究の際に大切にしていた、研究対象の行為が人にどのような影響を与えるかを見極める考え方です。ずいぶん前に読んだのですが、今月の一冊で紹介した本がきっかけでふと思い出し、書棚に手を伸ばしました。

科学技術の進歩は、私たちに便利な社会を与えてくれますが、その反面、失われることも多くあります。体の機能は常に使われ続ければ晩年まで維持できますが、使わなければ若い人でも衰えます。脳機能も同様で、高齢者が大腿骨折などで入院すると、とたんに痴呆が進むことはよく知られています。この本では、スマホに夢中になるほど学力が低下することを、大規模なデータに基づいて発表していますが、スマホは便利な反面、考える力を低下させることは間違いないようです。その中で改めて考えさせられるのがIT技術との付き合い方。思考や創造性といった、人を人たらしめる脳の器官（前頭前野）が活発にならない例に、テレビ会議、コンピュータ相手の囲碁対局、パソコンでの入力作業などが挙げられています。人は、皮膚感覚を刺激するコミュニケーションや、自らの考えを体を使って表現してこそ、脳が活性化されるのは間違いないようです。

今後社会はますますデジタル化が進み、その枠組みに人が合わせる、窮屈な世の中になることでしょう。人の価値や温かみが見われていくかも知れません。時流には抗えないとしても、「Use it or Lose it」のように、「生かす」か「破壊する」か、を見極めながら上手に付き合っていく必要があると考えさせられました。



今月の1冊

スマホを捨てたい子どもたち

野生に学ぶ「未知の時代」の生き方 山極寿一著 ポプラ新書

京都大学の総長を務められた、ゴリラ研究家として名高い著者による、AI社会をディストピアにしないための警鐘を鳴らす著作。多くの人が疑問を感じつつある情報化社会を、人間らしさを失わずに生きる知恵として、人との遺伝子の違いが1.2%ほどしかないゴリラの生態を紹介しながら示されています。私たちが安全に安心して生きていくための、生物としての根本的なテーマを、ゴリラの生態からこれほど深く学べるとは驚きでした。知能が発達したことで生まれた、たった一つの答えを求める現代社会の風潮は、人々の分断を生み、争いごとに発展する危機に満ちています。「人間は本来、他者に迷惑をかけながら、そして他者に迷惑をかけられながら、それを幸福と感じるような社会の中で生きていく生物です。」という著者の言葉は胸に届きました。近未来のあり方に疑問を感じる方にはぜひおすすめしたい一冊です。

カムナ・ナウ

先月号で紹介した「がらすみ」作りを占め、今度は「干し野菜」にチャレンジして増すと聞いたので、まずはいたけから始めました。野菜を干すネットにはもちろん「シングレース」をしっかりとプレーして準備万端!! 出上がった干しいたけを使って煮込みうどんを作りました。お出汁の効いたおつゆの美味しいこと、食感もプリプリです。それ以来、ネットの中はいつも満員状態です(笑) (ゆ)